

令和5年中の事業用トラックの飲酒事故事例

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当時の状況	
			死亡	負傷		
1	酒気帯び衝突	熊本県	1月9日 7時35分			熊本県の市道において、熊本県に営業所を置く大型トラックが交差点にて信号待ちをしていた乗用車に追突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
2	酒気帯び衝突	愛知県	1月14日 19時27分		1	福井県の国道において、愛知県に営業所を置く大型トラックが交差点を直進しようとしたところ、左側から走行してきた乗用車と衝突した。 この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
3	酒気帯び衝突	千葉県	1月16日 14時30分			千葉県の国道において、同県に営業所を置く大型トラックが交差点にて第一通行帯（左折専用）から第二通行帯に車線変更しようとしたところ、第二通行帯を走行していた大型トレーラと接触した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
4	酒気帯び衝突	大阪府	3月8日 15時00分			福岡県の高速道路において、大阪府に営業所を置く大型トラックが運行中、第三車線から第二車線に車線変更しようとした際、乗用車と衝突した。 この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べにより、当該大型トラック運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反（酒気帯び運転）の疑いで逮捕された。
5	酒気帯び衝突	愛知県	4月11日 0時55分		1	岐阜県の高速道路において、愛知県に営業所を置く普通トラックが中央分離帯に衝突した。 この事故により、運転者が負傷した。 かけつけた警察官が運転者にアルコール検査を行ったところ、呼気よりアルコールが検出された。運転者は運行途中で購入した酒を飲んだ模様。
6	酒気帯び衝突	栃木県	10月31日 22時30分			群馬県太田市のコンビニエンスストア駐車場において、栃木県に営業所を置く大型トレーラーが右折にて駐車場から市道に出ようとしたところ、隣接する民家の壁に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 かけつけた警察官が当該運転者の呼気検査を実施したところ、アルコールが検出された。
7	酒気帯び衝突	東京都	11月1日 13時05分			栃木県那須塩原市の県道において、東京都に営業所を置く準中型トラックが曲がろうとしていた十字路を通り過ぎたことに気づき後退したところ、停止していた後続の軽自動車に衝突した。 この事故による負傷者はなし。 かけつけた警察官が当該運転者の呼気検査を実施したところ、アルコールが検出された。
8	酒気帯び衝突	岐阜県	11月22日 22時44分		1	滋賀県近江八幡市の国道において、岐阜県に営業所を置く小型トラックが、交差点に赤信号で停車していた乗用車に追突した。 この事故により、追突された乗用車の運転者が負傷した。 駆けつけた警察官が当該トラック運転者の呼気検査を実施したところ、アルコールが検出された。